

English Wind

小学校全教職員及び

中学校英語科担当教員配布

英語教育の



1 Small Talk で対話の力を付けましょう！

今号のテーマはSmall Talkです。Small Talkとは本来「世間話、雑談」という意味の英語ですが、英語の授業においては、意味合いが少し変わります。文部科学省作成の「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」では、次のように書かれています。

「Small Talkとは、高学年新教材で設定されている活動である。2時間に1回程度、帯活動で、あるテーマのもと、指導者のまとまった話を聞いたり、ペアで自分の考えや気持ちを伝え合ったりすることである。また、5年生は指導者の話を聞くことを中心に、6年生はペアで伝え合うことを中心に行う。」

Small Talkはたった数分の活動ですが、継続して取り組むことで、子どもたちの対話する力が育ちます。小学校だけではなく、中学校でもSmall Talkを取り入れることで、小中連携を意識しながら「話すこと」の強化も図れるものと思います。下記の目的を押さえて取り組んでみましょう！



Small Talk
をする目的
は？



- 1 既習表現を繰り返し使用できるようにしてその定着を図る**
単元の新出言語材料に慣れ親しんだり、既習表現を繰り返し使用したりする機会を設定しましょう。
- 2 対話の続け方を指導する**
対話を継続するための基本的な表現についても、繰り返し使う機会にしましょう。

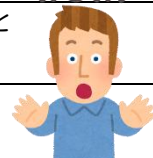
2 対話を続けるための基本的な表現

小学校高学年では、次のような表現を指導することができます。中学校でも継続して活用してみましょう。



対話の開始	対話の始めの挨拶 Hello. / How are you? / I'm good. How are you? など
繰り返し	相手の話した内容の中心となる語や文を繰り返して確かめること 相手：I went to Tokyo. 自分：(You went to) Tokyo. など
一言感想	相手の話した内容に対して自分の感想を簡単に述べ、内容を理解していることを伝えること That's good. / That's nice. / Really? / That sounds good. など
確かめ	相手の話した内容が聞き取れなかった場合に再度の発話を促すこと Pardon? / Once more, please. など
さらに質問	相手の話した内容についてより詳しく知るために、内容に関わる質問をすること 相手：I like fruits. 自分：What fruits do you like? など
対話の終了	対話の終わりの挨拶 Nice talking to you. / You, too. など

WOW!



3 Small Talk の進め方の例

STEP 1

指導者と児童でやり取りをする

STEP 2

児童同士でやり取りをする（まずはやらせてみる）

STEP 3

必要であれば指導者が指導する

▶ 言えなかったことを既習表現に結び付けられるようにする

▶ みんなでどう言えばよいか考える

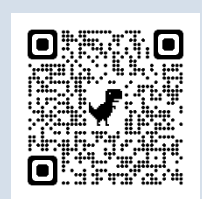
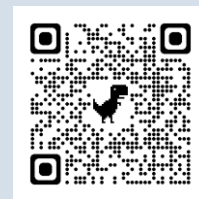
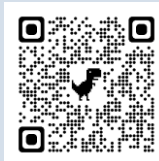
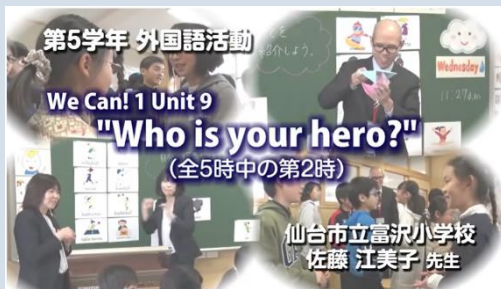
STEP 4

相手を変えて児童同士でやり取りをする



4 関連動画資料

文部科学省/mextchannelで配信されている、Small Talk関連動画を紹介します。



参考資料「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」

お知らせ

令和5年度英語担当教員ネクストステージ研修者の先生方へ
今年度の研修内容についての確認です。動画視聴研修及びGTEC Business
受検については、実施締め切りが令和5年12月28日(木)となっております。特に
締め切り間際の視聴、受検は、機器の不具合や御自身の体調不良などにより、実施困難になる
可能性があります。時間には十分余裕を持って研修に臨んでください。また、管理職の先生
方のお声かけも、よろしく願いいたします。